



株式会社栄進钣金製作所

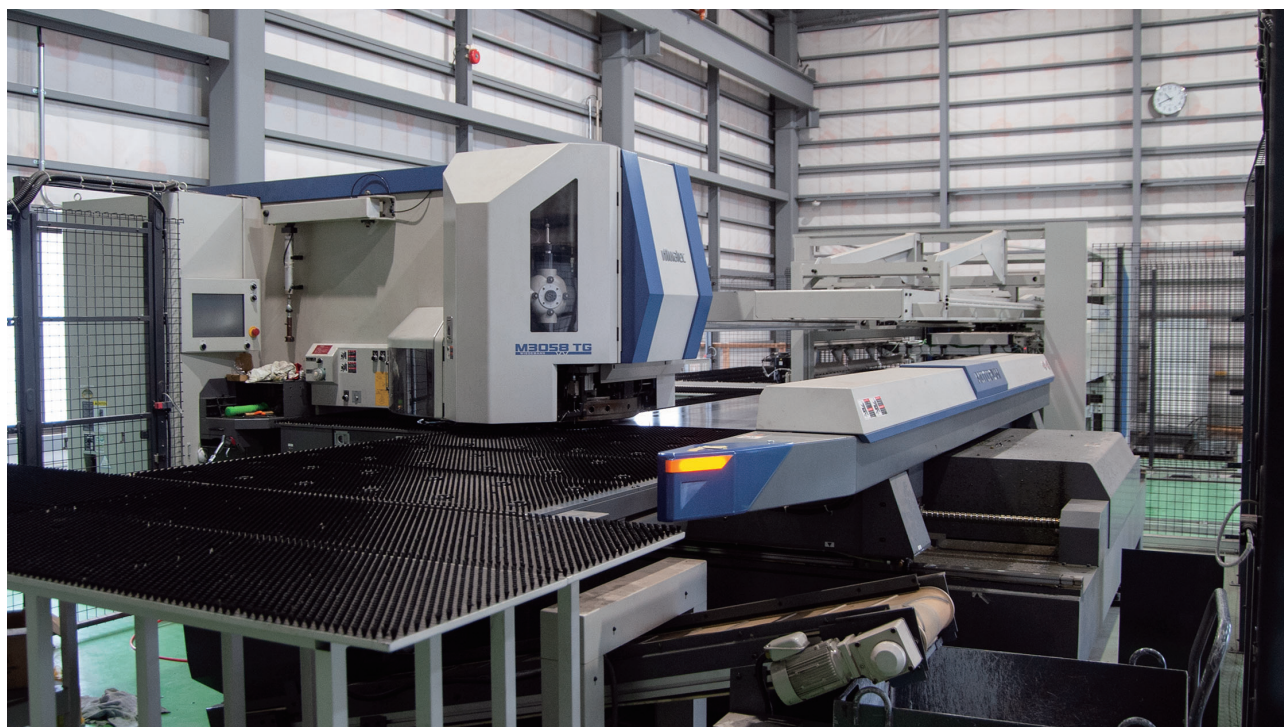
平成27年度採択

【対象類型】 ものづくり技術

【事業類型】 高度生産性向上型 IoT

事業計画名

タレットパンチプレス及びIoT導入による競争力強化の実現



高性能NCタレットパンチプレスを導入

事業の背景・目的

当社は平成13年に钣金加工業として創業し、加工・切断・曲げ・溶接・塗装の一貫体制を構築し業容を拡大してきた。しかし、近年は競争の激化により、一貫した生産管理に加え、短納期や価格競争力に対する要求が高まっている。そのため、現有設備の見直しや情報を一元管理するIoTの構築が必然となっている。

現有のNCタレットパンチプレスでは、品質面、リードタイムの面からも顧客からの要求への対応が難しく、主要顧客からの配電盤の増産依頼や新規顧客・新規市場からの多数の引き合いがあるにもかかわらず、チャンスを逃している状況であった。本事業では最新設備導入と社内ネットワークを強化し、IoT化を両輪と捉え、改善を図っていく。

事業内容

リードタイム短縮による生産性改善のために、高機能NCタレットパンチプレスを導入し、価格競争力の強化を図った。

また、これまでは簡易な社内ネットワークを使用し、物件ごとに指示書を用いて工程を管理しており、進捗状況は工場での確認か電話での確認しかできず、工程作業時間についても正確な数値が把握できていなかった。この課題解決のため、本事業により専用管理ソフトを導入、クラウドを活用して事務所のパソコン、スマートフォンと工場をネットワークでつないで、導入したNCタレットパンチプレス、他の加工機の情報の一元管理を行い、時間管理、品質向上を図った。またメーカーともインターネット経由でメンテナンスが可能になった。

業務内容

平成13年に金属製品製造業として創業し配電盤・制御盤の筐体および装置フレームの製造を行っている。同業他社では数少ない製函、板金加工、溶接とグループ会社による塗装の一貫体制を構築している。近年は首都圏の開発需要を獲得し事業拡大に注力している。



代表取締役 落合 敏昭

代表者: 落合 敏昭
設立年: 平成13年7月
資本金: 1,000万円
従業員: 24名

住所: 山形県米沢市大字川井491番地の7
電話: 0238-26-9381 FAX: 0238-26-9382
URL: <https://eishin-bankin.co.jp>
e-mail: ホームページお問合せより

高性能機械導入とIoTの構築による情報活用で品質向上、短納期を実現 東京オリンピック関連施設、海外展開による新規顧客獲得をめざす



クラウドを活用し事務所のパソコンと工場をネットワークでつないで一元管理



製品、配電盤などの箱

事業の成果

本事業で導入した高機能NCタレットパンチプレスにより、製品の加工精度が安定し、加工速度が約2.5倍になり、段取りにおいても自動化されたことで時間が短縮され、大幅なリードタイムの短縮を実現出来た。また、IoT構築により、事務所と工場内のネットワーク化で情報の一元管理、工程の見える化が実現した。設備加工機が稼動時に問題が発生した場合は、事務所のパソコン、スマートフォンにも送信され、すぐに対処が可能となった。また、インターネットを介して、メーカーともネットワーク化になっているため、機械がダウンした場合でもメーカー側が即対応することで時間のロスが大幅に解消された。以上により、生産性の向上、品質の安定、リードタイムの短縮による品質向上の付加価値が実現した。

今後の展望

本事業で生産性の向上による短納期、高品質体制を構築したことで、受注品の機会を損失することなく、既存顧客の受注および新規市場に参入していく。具体的には、東京オリンピック再開発プロジェクトにより、オリンピック関連建築物の配電盤の新規顧客の開拓、製品受注の獲得を目指す。

さらに、当社規模の同業他社は参入していない、TPP加盟国およびアジア圏内への海外展開についても、これまで当社が構築してきた人的ネットワークを活用し、海外市場の新たな獲得に挑戦していく。

国内外の新規開拓を実現するうえで、製品の短納期、高品質の維持、向上のためには人材育成、技術の共有が必然であり、今後も力を注いでいく。